

進化を続ける築山も思考・試行錯誤があつてこそ。とちの実保育園



進化を続ける築山も、実は悩みがあつてこそできたこと。基本は土づくり。これが根っこになる安心感を創り出す。その上にやはり安心できるイーベンター（すべり台）を設置。固定観念の存在とそれに縛られないおとなの思考となるように命名。園内環境の充実と並行し、自分たちの保育観を見直し続けたここ数年。

とちの実保育園（山形県山形市）

ロープを使う場合は自分事・みんな事で（はつのあそびの森こども園）



ロープを生活の場で使う保育者はそうそういない。同時に、子どもたちもロープを使うおとなを見る機会はありません。そういう中で、ロープの魅力と怖さの両方を知る機会が乏しい。ロープは遊具の一部に使われることは多く身近に感じてしまうが、実はそうではないという意識を持ち、ロープを使う場合は、最新注意を払うべき。だからこそ、自分事・みんな事として人任せにしないことが基本。自分事。みんな事にできないのであれば、ロープは使わない。

はつの・あそびの森こども園（熊本県水俣市）

保育者がより安心できる園庭環境（木村解説）



【YouTube 動画】 約8分半にまとめた動画。ブランコやすべり台などについて、どうして危ないのか・どうしたら安心感をより得ることができるかなどについて解説している。保育者は本当であれば子どもの「やってみたい!」を心底尊重したいと考えているが不安感がそれをさせないでいる。子どももおとなも園庭でモヤモヤしているが、そのモヤが晴れる可能性を指摘。各園の事例をもとにしているの、ぜひその園に実際に足を運んでみて、感じてほしい。マイナビとの共同制作。

協力園（青森県・六郷保育園ほか多数）

おおぞら教育研究所のブログ (<https://ameblo.jp/ozora-kimchan/>) はきまぐれ更新中。マイナビとコラボの YouTube 動画は、随時コンテンツを増やしています。下記リンクから。

おおぞら教育研究所ブログ



動画リンク集

